JCTC
人づくり　国づくり

令和８年度研修

建築物の維持・保全

共　催　一般財団法人 全国建設研修センター
　　一般財団法人 建 築 保 全 セ ン タ ー
後　援　国　　土　　交　　通　　省
　　全国知事会・全国市長会・全国町村会

建築物の老朽化による問題が深刻化しつつある実態を踏まえ、今後、大規模修繕や設備機器の更新など施設の老朽化対策を計画的かつ効率的に推進していく必要があります。

本研修は、施設の総合的な企画・管理・整備に関するファシリティマネジメントの取組みや公共建築物の維持・保全に関し、施設保全の事例紹介や中長期保全計画の演習等を通じて、建築保全業務に必要な実務的知識を修得することを目的としています。

建築物の維持保全などの業務に携わる地方公共団体の職員の方々はもちろん、民間企業の方々にとっても大変参考になる内容となっております。

また、全国から集まった実務担当者との交流を図る貴重な機会として好評を得ています。

皆様のご参加をお待ちしています。

【受講された方々の声】

・保有施設のマネジメント手法について、ただの保守点検にとどまらず市全体を管理するための詳細を学べた。

・事例紹介が、これから取り組む予定のあるないに関わらず、とても参考になった。保全に関わる事務職も受講できる内容だと感じた。

【研修期間】　令和９年１月１９日（火）～ １月２２日(金)　４日間

【研修場所】　一般財団法人 全国建設研修センター　研修会館

〒187-8540　東京都小平市喜平町２－１－２

TEL：042-324-5315　https://www.jctc.jp/

※受講経費の助成制度がある県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）
青森・岩手・栃木・群馬・埼玉・神奈川・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・大分・宮崎の 19 県。
詳細は、各県市町村振興協会・彩の国さいたま人づくり広域連合・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※厚生労働省人材開発支援助成金（人材育成支援コース）について
当センターでは、事業主の方が申請に必要な、本研修に派遣された従業員の受講状況の証明をします。
なお、当該助成金が支給されるかどうかは、各都道府県労働局が研修受講後の支給申請に基づき、審査の上決定することとされています。詳細は、厚生労働省又は都道府県労働局のホームページをご覧ください。

令和８年度研修「建築物の維持・保全」実施要領

１．目　　的　　公共建築物の維持・保全に関し、施設保全の事例紹介や中長期保全計画の演習等を通じて、建築保全業務に必要な実務的知識を修得する。

２．対 象 者　　国、地方公共団体、独立行政法人及び民間企業等において、建築関係の業務に携わわる者

３．募集人数　　４０名

４．研修期間　　令和９年１月１９日（火）～ １月２２日（金） ４日間

※通学制です。
※近隣の提携ホテルに、研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
https://www.jctc.jp/training/hotel

５．集合日時　　１月１９日(火)、１号館１階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、９時までに教室に入室してください。

６．教科目、講師及び研修場所　（次頁以降参照）

７．申込先及び問合わせ先　一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 研修担当：水野、長井
〒187-8540　東京都小平市喜平町２－１－２
ホームページアドレス https://www.jctc.jp/　　TEL 042-324-5315
※お申込みは、当センターホームページにて承ります。
（郵送・ＦＡＸでのお申込みはできません）

８．研修会費及び納入方法　　研修会費　　９５，０００円（１人当たり、消費税含 ）
請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。
※振込手数料はご負担ください。
請求書の発送・納入方法につきましては、当センターホームページ「https://www.jctc.jp/training/kaihi」をご確認ください。

９．申込締切日　　令和９年１月５日（火）
※上記締切日以降、受講者のキャンセル及び変更はできかねますので、ご了承ください。

１０．その他
(1) ご持参いただくもの（筆記用具、関数電卓、マイナ保険証又は資格確認書、雨具等）
(2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
(3) 座席の位置や個人差により体感温度に差がありますので、カーディガン等の持参をお勧めします。
(4) 駐車場はありません。自家用車でのご来場はご遠慮ください。

【お知らせ】　食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込 550 円)の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

令和8年度研修「建築物の維持・保全」時間割

月日	時 間	教 科 目	講 師 所 属	講 師
1/19（火）	9:00～ 9:10 9:10～ 9:30	開講の挨拶 オリエンテーション	一般財団法人 建築保全センター	
	9:30～11:00（1.5h）	建築保全概論 （公共建築の保全のあり方）	国土交通省　大臣官房　官庁営繕部 計画課　課長補佐	阿　部　直　人
	11:10～12:40（1.5h）	ファシリティマネジメント（FM）の考え方と事例	公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 理事／フェロー 株式会社松岡総合研究所　代表取締役	松　岡　利　昌
	13:30～15:00（1.5h）	施設管理者のための劣化判定手法について	一般財団法人 建築保全センター 審議役	植　木　暁　司
	15:10～17:10（2.0h）	中長期保全計画について －修繕改修需要予測による個別施設及び全体計画－ （演習説明・グループ討議）	一般財団法人 建築保全センター 参事・保全情報センター長 一般財団法人 建築保全センター 保全情報センター　参事	清　水　侯　二 澤　永　好　章
1/20（水）	9:00～10:30（1.5h）	公共施設等の再編と長寿命化	大阪公立大学 客員教授	山　本　康　友
	10:40～12:40（2.0h）	LCCの考え方と維持保全について	日本管財株式会社　営繕統轄本部 特命担当	窪　田　豊　信
	13:30～15:00（1.5h）	板橋区の公共施設マネジメントの取り組みについて	板橋区　教育委員会事務局 生涯学習課 施設計画担当係長	宇　野　高　雄
	15:10～17:10（2.0h）	地方自治体における実践的な施設マネジメントについて	特定非営利活動法人 リデザインマネジメント研究所 理事	池　澤　龍　三
1/21（木）	9:00～14:00（4.0h） 昼休み 12:00～13:00	中長期保全計画について －修繕改修需要予測による個別施設及び全体計画－ （グループ討議）	一般財団法人 建築保全センター 参事・保全情報センター長 一般財団法人 建築保全センター 保全情報センター　参事	清　水　侯　二 澤　永　好　章
	14:10～15:40（1.5h）	常総市が実践するFM／PPP	常総市　総務部　資産活用課 課長補佐兼施設マネジメント係	堀　井　喜　良
	15:50～17:20（1.5h）	建築保全業務の仕様書と積算	一般財団法人 建築保全センター 技術開発部長	寺　内　　浩
1/22（金）	9:00～10:00（1.0h）	既存建築物におけるZEB化について	株式会社日建設計 エンジニアリング部門 サスティナブルデザイングループ 副代表	鈴　木　　聡
	10:10～12:40（2.5h）	中長期保全計画について －修繕改修需要予測による個別施設及び全体計画－ （グループ討議発表・講評）	一般財団法人 建築保全センター 参事・保全情報センター長 一般財団法人 建築保全センター 保全情報センター　参事	清　水　侯　二 澤　永　好　章
	12:40～	閉講式	一般財団法人 建築保全センター 参事・保全情報センター長	清　水　侯　二

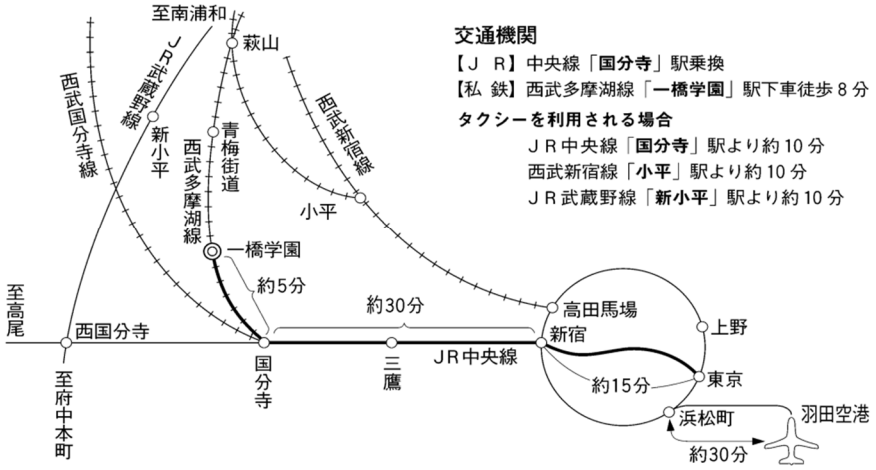
合計24.0h

※教科目及び講師については変更することがあります。

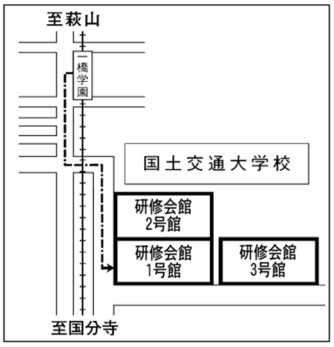
＜研修場所＞

一般財団法人 全国建設研修センター
研　修　会　館　　※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ＴＥＬ　０４２（３２４）５３１５（代）
ＦＡＸ　０４２（３２２）５２９６
ｈｔｔｐｓ：／／ｗｗｗ．ｊｃｔｃ．ｊｐ／



交通機関
【ＪＲ】中央線「**国分寺**」駅乗換
【私 鉄】西武多摩湖線「**一橋学園**」駅下車徒歩８分
タクシーを利用される場合
ＪＲ中央線「**国分寺**」駅より約10分
西武新宿線「**小平**」駅より約10分
ＪＲ武蔵野線「**新小平**」駅より約10分



令和８年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。
ホームページアドレス　https://www.jctc.jp/

〔メール配信〕　メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または二次元コードよりお申込みください。
https://www.jctc.jp/training/mail-service